

第53回 東予DM研究会

この度下記の通り、「第53回東予DM研究会」を開催させて頂くこととなりました。

日常診療のなかで判断に迷ったり対応に悩んだりするケースに、必ずしも一つの正解があるわけではありません。選択肢は数多くあり、多くの医療者が同じように悩みながら診療にあたっています。普遍的な考え方やエビデンスを大切にしながらも、本研究会は「私はこう考える」「私はこのように対応している」といった意見を自由に発言できる場です。参加者の皆さまに意見を求めることはあっても、発言を強制することはありません。さまざまな職種の方々の考えや経験に耳を傾けながら一緒に考えてみませんか。ぜひお気軽にご参加ください。

日時：令和8年11月26日(木) 19:00～20:45

場所：新居浜市医師会館3階 大会議室

新居浜市庄内町4-7-54 TEL0897-33-4096

メインテーマ『ゼロから始める糖尿病診療』

【司会】住友別子病院 川上智也 先生/臨床検査部 松本大輝 先生/薬剤部

第1部

19:00～19:10〈講演1〉全員で「病態の違い」と「治療目標の違い」を共有する

『糖尿病の1型と2型とその他の違い』

杉豪介 先生（済生会西条病院/検査技師）

19:10～19:20〈講演2〉「いつ増やす・いつ減らす」を職種間で共有し、相談のきっかけにする

『糖尿病薬の中止や再開の基準、スケール打ちと固定打ちの違い』

中村達 先生（住友別子病院/医師）

19:20～19:30〈講演3〉項目の解説と、シックデイルールの意識付けをする

『シックディの基礎と職種別の療養支援』

渡部夏子 先生（東城看護専門学校/看護師）

19:30～19:40〈講演4〉作用機序と副作用、使い分けを他職種にもわかる言葉で共有する

『飲み薬の種類やインスリンとGLP-1受容体作動薬の違い』

十亀直敬 先生（十全総合病院/薬剤師）

19:40～19:50〈講演5〉「禁止」から「量と頻度・組み合わせ」の発想にシフトする

『糖尿病患者が食べてはいけないものや血糖値が上がりやすいもの』

田坂由加里 先生（住友別子病院/栄養士）

19:50～20:00〈講演6〉安全で継続しやすい運動のイメージを、多職種で共有する

『糖尿病のある人が行いたい運動・注意したい運動』

天野貴裕 先生（県立新居浜病院/理学療法士）

第2部 パネルディスカッション

20:00～20:15〈症例検討/ケーススタディ1〉

『独居・高齢男性の高血糖持続』

川上智也 先生（住友別子病院）

20:15～20:30〈症例検討/ケーススタディ2〉

『入退院を繰り返す高齢女性』

松本大輝 先生（住友別子病院）

20:30～20:45〈総合討論とお知らせ〉

※ 参加費として、一人500円を徴収させていただきます。

※ 日本糖尿病療養指導士認定研修〔第2群〕0.5単位、愛媛糖尿病療養指導士認定研修1単位、日病薬病院薬学認定薬剤師制度1単位を申請中です。

※ 日本糖尿病療養指導士に関する単位申請は、当日お渡しする参加証をご利用ください。

※ 本研究会におきましては参加者の旅費の負担ができませんのでご了承ください。

共催：東予DM研究会 愛媛県病院薬剤師会東予支部 住友ファーマ株式会社

【問い合わせ先】住友ファーマ(株) 愛媛徳島営業所 小島達也

TEL: 090-5369-3100 mail: tatsuya.kojima@sumitomo-pharma.co.jp